

最近の県経済動向

Fukushima Economic Performance Monthly

平成16年12月24日



うつくしま、ふくしま。

福島県

目 次

1 最近の県経済動向	1 ~ 2
概況	
(1) 個人消費	
(2) 建設需要	
(3) 生産活動	
(4) 雇用・労働	
(5) 物価	
(6) 企業・金融	
(7) 中小企業の業況	
2 主要経済指標	3 ~ 8
3 景気動向指数（福島県）	9
4 中小企業経営動向調査（（財）福島県産業振興センター）	10
5 中小企業景況レポート（福島県中小企業団体中央会）	11 ~ 12
（参考）	
(1) 福島県金融経済概況（日本銀行福島支店）	13
(2) 月例経済報告（内閣府）	13

利用の手引き

1 始めに

県内経済の動きについては、昭和60年4月から「福島県景気動向指数」を毎月発行し、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供して来ました。また、我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望の高まりから、平成6年4月から関係機関の御協力を得ながら、「最近の県経済動向」を毎月発行しております。

今後ともさらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

2 仕組み

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立てるため、県内の経済状況についてマクロ的(巨視的)観点から簡潔に概況を述べるよう努めています。採用している経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して26の指標を選んで、全国の推移状況とも比較できるようにしています。

また、福島県景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、県内の景況感に県民の生の声を反映させることを目的に、(財)福島県産業振興センターの中小企業経営動向調査の中の「自由意見」や福島県中小企業団体中央会が行っている「中小企業景況レポート」を掲載しております。さらに、参考として日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」の中から毎月の概要を抜粋して掲載しております。

お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、『福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)』と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部情報統計領域	電話 024(521)7143
統計分析グループ	内線 (2431)
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号	FAX 024(521)7914

1 最近の県経済動向

県内の景気は、個人消費がやや弱含んでいるなど、一部に厳しい状況があるものの、雇用情勢は改善しており、生産活動も業種によって弱い動きがみられるが回復基調にあり、緩やかな持ち直しの動きが続いている。

(1) 個人消費

大型小売店販売額(10月)は総額約196億円となり、前年同月比で1.6%(既存店)減少し、3か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、百貨店は飲食料品等で前年を上回ったものの、衣料品、身の回り品等で前年を下回ったため、前年同月比で2.9%(同)減少している。また、スーパーは飲食料品以外のすべての商品分類で前年を下回ったため、前年同月比で1.2%(同)減少している。

乗用車新規登録台数(11月)は6,461台となり、前年同月比で8.1%増加し、3か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、大型車、中型車、小型車、軽自動車のすべてで前年を上回っている。

(2) 建設需要

新設住宅着工戸数(10月)は総戸数1,133戸となり、前年同月比で4.2%増加し、2か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、分譲住宅は3か月振りに前年を上回ったものの、持ち家、貸家が2か月連続で前年を下回った。

公共工事請負金額(11月)は総額約181億円となり、前年同月比で4.4%増加し、5か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、地方の機関が5か月振りに前年を上回ったものの、国の機関は4か月連続で前年を下回っている。

業務用建築物着工棟数(10月)は、255棟となり、前年同月比で7.3%減少し、3か月振りに前年を下回っている。

(3) 生産活動

鉱工業生産指数(10月)は100.4(速報値)となり、前年と同水準となった。

鉱工業出荷指数(10月)は103.1(速報値)となり、前年同月比で3.8%低下し、11か月振りに前年を下回っている。

鉱工業在庫指数(10月)は121.2(速報値)となり、前年同月比で8.3%上昇し、6か月連続で前年を上回っている。

大口電力使用量(10月)は482,708千kWhとなり、前年同月比で4.3%増加し、14か月連続で前年を上回っている。

(4) 雇用・労働

新規求人倍率(10月)は1.24倍(季節調整値)となり、前月を0.05ポイント下回った。

有効求人倍率(10月)は0.86倍(季節調整値)となり、前月を0.02ポイント上回った。

なお、有効求人数は32,838人(前年同月比16.3%増)となり、平成14年8月以降、前年を上回る動きが続いており、有効求職者数は35,528人(同11.4%減)となり、平成14年10月以降、前年を下回る動きが続いている。

雇用保険受給者実人員(10月)は10,800人となり、前年同月比で22.3%減少し、平成14年10月以降、前年を下回る動きが続いている。

現金給与総額指数(名目)(10月)は85.2となり、前年同月比で0.1%上昇し、4か月連続で前年を上回っている。

所定外労働時間指数(10月)は130.2となり、前年同月比で16.4%上昇し、平成14年10月以降、前年を上回る動きが続いている。

常用雇用指数(10月)は95.4となり、前年同月比で1.3%低下し、19か月連続で前年を下回っている。

(5) 物価

国内企業物価指数(11月)は96.7(速報値)となり、前年同月比で2.0%上昇し、9か月連続で前年を上回っている。

福島県消費者物価指数(10月)は99.0となり、前年同月比で1.1%上昇し、6か月連続で前年を上回っている。

また、生鮮食品を除く総合でみると98.6となり、前年同月比で0.4%上昇し、13か月連続で前年を上回っている。

(6) 企業・金融

企業倒産(11月)は、件数が11件となり、前年と同水準となっている。また、負債総額は39億6700万円となり、前年同月比で31.5%増加し、2か月連続で前年を上回っている。

倒産件数を業種別にみると、建設業が4件、製造業が3件、卸売業が3件等となっている。

また、理由別にみると、販売不振が7件、放漫経営が3件等となっている。

金融機関預金残高(10月)は総額6兆242億円となり、前年同月比で0.8%増加し、3か月振りに前年を上回った。また、**貸出残高**は総額3兆8128億円となり、前年同月比で1.6%減少し、平成14年1月以降、前年を下回る動きが続いている。

貸出約定平均金利(10月)は、2.172%となり、前月に比べて0.013ポイント低下し、2か月振りに前月を下回っている。

(7) 中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値(11月)はマイナス29.1となり、前月に比べ4.6ポイント悪化し、4か月連続で前月を下回っている。

産業別にみると、製造業は4か月連続で、非製造業は3か月振りに悪化している。

2 主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H12年	263,014	226,339	80,969	4,260	15,828	1,229,843	407,516	209,317	2,977	135,065
13	249,844	223,409	79,253	4,290	15,010	1,173,858	378,122	192,976	2,654	126,285
14	238,124	220,328	77,082	4,441	14,322	1,150,923	347,701	179,080	2,518	116,280
15	235,602	217,593	76,354	4,701	13,741	1,160,083	291,844	154,589	2,604	114,130
15年	57,185	52,351	18,159	1,152	3,951	289,493	105,252	44,555	677	29,573
	63,406	59,614	17,213	1,065	3,367	303,797	69,184	36,902	822	29,174
16年	59,046	52,668	25,129	1,469	2,686	267,032	30,883	30,901	507	25,802
	56,999	51,634	16,055	1,007	4,091	301,649	79,592	37,824	682	29,225
	57,293	51,560	17,922	1,179	3,499	316,813	74,076	39,013	725	31,504
15年8月	20,070	17,009	4,290	280	923	92,406	23,478	12,387	197	9,275
9	17,648	16,107	7,380	446	1,743	98,369	39,770	15,341	243	9,870
10	19,615	18,115	5,966	370	1,087	104,572	35,979	16,183	275	10,116
11	19,092	18,116	5,979	357	1,116	98,399	17,298	10,124	272	9,402
12	24,699	23,383	5,268	338	1,164	100,826	15,905	10,595	275	9,656
16年1月	20,952	19,004	5,586	329	821	88,797	9,034	7,576	129	8,043
2	17,715	15,777	7,113	442	885	84,950	4,423	6,823	186	8,674
3	20,379	17,887	12,430	698	980	93,285	17,425	16,503	192	9,085
4	18,914	17,237	5,115	302	1,150	96,178	25,690	15,541	204	9,179
5	19,188	17,250	5,050	320	1,322	98,889	15,589	8,616	185	9,207
6	18,897	17,147	5,890	385	1,619	106,582	38,312	13,667	293	10,839
7	20,088	19,256	6,219	431	1,147	106,462	29,939	13,364	234	10,731
8	19,680	16,430	4,474	292	1,286	102,070	21,098	12,061	246	10,493
9	17,525	15,875	7,229	456	1,066	108,281	23,038	13,588	245	10,280
10	19,640	17,827	5,541	350	1,133	106,145	28,576	12,558	255	10,329
11	-	-	6,461	391	-	-	18,066	9,697	-	-
	対前年同月(期)比(%)									
H12年	2.7	4.6	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	9.8	2.4
13	4.3	3.0	2.1	0.7	5.2	4.6	7.2	7.8	10.8	6.5
14	2.6	2.2	2.7	3.5	4.6	2.0	8.0	7.2	5.1	7.9
15	3.1	3.2	0.9	5.9	4.1	0.8	16.1	13.7	3.4	1.8
15年	5.2	4.2	3.1	3.3	10.0	0.6	5.7	7.3	1.0	5.5
	3.9	3.2	1.7	2.0	12.1	3.2	22.5	16.9	17.3	2.0
16年	2.0	2.2	2.5	1.8	6.7	5.4	53.5	18.8	14.7	1.0
	4.1	3.9	2.4	3.3	15.4	3.7	8.0	10.4	2.9	2.0
	2.5	3.4	1.3	2.3	11.4	9.4	29.6	12.4	7.1	6.5
15年8月	3.5	3.4	6.8	1.1	21.9	5.4	3.2	10.6	4.4	8.4
9	6.2	5.5	1.3	4.1	45.9	1.2	19.0	6.9	6.1	4.4
10	0.3	0.3	1.3	7.9	24.4	1.0	3.0	14.4	1.5	1.9
11	5.9	5.6	4.1	2.1	7.8	0.3	32.0	23.0	24.8	6.8
12	5.0	4.0	0.7	0.3	1.5	9.4	45.0	14.1	29.7	3.1
16年1月	2.4	2.0	4.0	4.2	7.5	7.3	34.7	16.6	7.9	2.2
2	0.2	0.5	1.7	0.0	5.7	1.9	39.0	10.5	17.0	0.9
3	3.2	4.7	2.2	1.8	15.1	6.9	61.6	22.7	34.3	4.0
4	4.9	3.3	6.1	0.4	4.5	4.1	3.6	8.8	13.6	3.9
5	3.9	3.5	7.2	6.3	17.7	0.9	36.6	23.2	13.5	0.4
6	3.6	5.0	4.9	2.8	22.7	7.4	8.6	2.2	11.0	2.4
7	0.7	1.5	4.2	1.2	10.7	7.8	28.7	20.6	1.3	2.9
8	4.7	5.4	4.3	4.2	39.3	10.5	10.1	2.6	24.9	13.1
9	3.4	3.5	2.0	2.2	38.8	10.1	42.1	11.4	0.8	4.2
10	1.6	4.2	7.1	5.3	4.2	1.5	20.6	22.4	7.3	2.1
11	-	-	8.1	9.6	-	-	4.4	4.2	-	-
備考	百貨店とスーパーの計 前年同期(月)比は既存店		乗用車、軽自動車の計 「新車登録台数実績表」		持家、貸家、給与住宅、分譲 住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		全建築物から居住専用住宅、 居住産業併用住宅を除いたもの	
資料	「商業動態統計調査」		自動車販売店協会 軽自動車協会		「月刊住宅着工統計」 国土交通省		「公共工事前払金保証統計」 東日本建設保証株式会社		「建築統計月報」 国土交通省	
出所	経済産業省、東北経済産業局		軽自動車協会		国土交通省		東日本建設保証株式会社		国土交通省	

rは訂正值、Pは速報値

区分 年月	生産活動							
	6 鉱工業生産指数		7 鉱工業出荷指数		8 鉱工業在庫指数		9 大口電力使用量	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
							(千kWh)	(百万kWh)
H12年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.3	99.0	5,002,712	266,707
13	93.9	93.2	94.0	93.7	109.9	98.3	5,046,831	259,858
14	93.0	92.0	94.3	93.5	116.9	90.4	5,128,600	258,773
15	95.0	95.0	99.1	97.2	120.3	88.2	5,356,649	260,847
15年	94.6	94.8	99.8	97.4	121.2	88.2	451,654	22,424
	100.0	99.1	105.1	101.4	120.3	88.2	456,003	21,771
16年	97.0	100.5	100.4	103.6	120.4	85.6	458,558	21,405
	96.5	98.7	99.8	99.4	135.3	90.7	469,748	22,282
	101.6	100.8	104.0	103.1	124.0	88.8	481,304	23,542
15年8月	86.5	85.7	92.1	88.0	128.0	92.0	429,438	21,902
9	99.2	101.3	106.7	106.4	121.2	88.2	462,640	22,723
10	100.4	100.8	107.2	102.4	111.9	90.9	463,026	22,291
11	96.4	97.9	100.0	98.9	118.7	92.6	450,926	21,545
12	103.1	98.7	108.0	103.0	120.3	88.2	454,056	21,478
16年1月	93.1	92.1	95.6	93.2	119.9	91.2	451,297	20,949
2	92.0	97.1	94.4	99.2	119.3	92.1	446,303	21,058
3	105.8	112.3	111.3	118.4	120.4	85.6	478,073	22,206
4	96.3	98.6	100.5	98.9	125.7	88.9	481,233	21,629
5	92.3	94.1	94.1	94.1	136.7	90.1	445,413	21,841
6	101.0	103.5	104.7	105.1	135.3	90.7	482,597	23,376
7	104.7	103.0	105.2	104.6	147.3	90.2	502,023	24,375
8	95.2	94.0	97.8	94.4	133.7	91.0	462,062	22,883
9	104.8	105.5	108.9	110.4	124.0	88.8	479,828	23,370
10	P 100.4	100.0	P 103.1	100.8	P 121.2	90.9	482,708	22,806
11	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前年同月(期)比(%)							
H12年	0.9	5.7	0.9	5.8	6.4	2.1	9.0	3.8
13	6.1	6.8	6.0	6.3	9.6	0.7	0.9	2.6
14	1.0	1.3	0.3	0.2	6.4	8.0	1.6	0.4
15	2.2	3.3	5.1	4.0	2.9	2.4	4.4	0.8
15年	0.4	1.0	4.4	2.0	1.8	1.6	1.2	2.0
	0.6	4.1	3.5	4.9	2.9	2.4	3.3	0.4
16年	4.4	6.8	5.2	6.9	4.5	1.0	5.1	1.6
	4.2	7.4	3.9	7.1	7.4	1.0	6.4	2.7
	7.4	6.3	4.2	5.9	2.3	0.7	6.6	5.0
15年8月	3.0	1.3	2.4	0.3	4.5	1.8	0.0	2.6
9	5.0	4.0	9.5	5.2	1.8	1.6	5.5	0.8
10	1.7	3.9	4.3	5.6	6.2	2.5	4.3	0.6
11	3.9	2.8	1.3	1.4	3.3	0.3	3.5	0.1
12	4.0	5.8	7.7	7.9	2.9	2.4	2.2	0.4
16年1月	5.4	5.3	6.2	6.2	2.5	4.5	4.3	0.4
2	2.7	6.7	2.4	5.8	2.5	1.8	5.2	3.2
3	5.0	8.3	7.1	8.4	4.5	1.0	5.8	1.3
4	4.9	8.7	7.6	8.3	1.9	0.6	11.4	2.2
5	1.8	4.6	0.0	4.4	5.2	1.4	1.8	1.3
6	5.9	8.9	4.0	8.4	7.4	1.0	6.0	4.6
7	6.8	5.9	4.7	6.8	3.1	3.7	8.5	7.6
8	10.1	9.7	6.2	7.3	4.5	1.1	7.6	4.5
9	5.6	4.1	2.1	3.8	2.3	0.7	3.7	2.8
10	0.0	0.8	3.8	1.6	8.3	0.0	4.3	2.3
11	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	原指数 平成12年 = 100		原指数 平成12年 = 100		原指数 平成12年 = 100 年及び四半期の数値は期末値である。		県は東北電力、国は電力10社計 契約量の年・四半期値は、月平均値	
資料 出所	「鉱工業指数月報」福島県 経済産業省						東北電力株式会社福島支店 電気事業連合会	

rは訂正值、 Pは速報値

区分 年月	雇用・労働									
	10 新規求人倍率		11 有効求人倍率		12 有効求人数		13 有効求職者数		14 雇用保険受給者実人員	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)
H12年	1.09	1.05	0.65	0.59	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038
13	0.87	1.01	0.54	0.59	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080
14	0.82	0.93	0.45	0.54	20,476	1,486	45,280	2,768	20,210	1,095
15	1.00	1.07	0.60	0.64	24,586	1,670	41,004	2,597	14,713	889
15年	1.00	1.08	0.59	0.64	24,659	1,648	41,234	2,570	14,945	933
	1.09	1.20	0.68	0.73	26,945	1,799	37,505	2,357	12,960	805
16年	1.07	1.18	0.70	0.77	27,401	1,920	37,344	2,402	11,744	712
	1.11	1.26	0.74	0.80	27,652	1,901	42,063	2,569	12,184	705
	1.26	1.29	0.79	0.83	29,984	1,932	37,381	2,329	12,369	756
15年8月	0.98	1.09	0.57	0.64	23,747	1,603	40,113	2,519	14,695	927
9	1.06	1.12	0.62	0.67	27,096	1,755	40,986	2,520	14,515	910
10	1.11	1.18	0.65	0.70	28,241	1,858	40,109	2,513	13,906	875
11	1.05	1.22	0.68	0.73	27,087	1,806	37,501	2,333	12,474	776
12	1.11	1.22	0.72	0.77	25,506	1,734	34,905	2,224	12,499	765
16年1月	1.11	1.23	0.71	0.77	25,469	1,793	35,744	2,324	12,103	738
2	1.03	1.18	0.70	0.77	26,509	1,882	36,123	2,351	11,469	703
3	1.06	1.14	0.70	0.77	30,225	2,085	40,164	2,532	11,660	696
4	1.12	1.24	0.71	0.77	29,048	2,016	43,667	2,689	12,256	697
5	1.08	1.26	0.75	0.80	27,097	1,835	41,969	2,545	11,316	666
6	1.13	1.29	0.75	0.82	26,812	1,852	40,554	2,474	12,980	752
7	1.23	1.28	0.74	0.83	27,049	1,857	38,555	2,380	12,792	759
8	1.26	1.23	0.79	0.83	30,142	1,917	36,976	2,316	12,651	774
9	1.29	1.37	0.84	0.84	32,762	2,022	36,611	2,292	11,665	734
10	1.24	1.45	0.86	0.88	32,838	2,089	35,528	2,248	10,800	682
11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	対前月(期)(ポイント)				対前年同月(期)比(%)					
H12年	0.20	0.18	0.14	0.11	25.9	22.0	2.2	0.9	6.9	3.3
13	0.22	0.04	0.11	0.00	6.2	4.2	12.2	3.6	10.8	4.1
14	0.05	0.08	0.09	0.05	6.7	3.1	12.2	6.6	12.7	1.4
15	0.18	0.14	0.15	0.10	20.1	12.4	9.4	6.2	27.2	18.9
15年	0.05	0.06	0.01	0.03	13.4	11.5	8.6	5.9	28.5	18.9
	0.09	0.12	0.09	0.09	18.3	16.9	9.5	9.1	26.6	21.3
16年	0.02	0.02	0.02	0.04	15.7	18.3	8.4	8.3	25.0	21.6
	0.04	0.08	0.04	0.03	19.9	18.0	5.5	9.6	20.3	22.3
	0.15	0.03	0.05	0.03	21.6	17.3	9.3	9.4	17.2	19.0
15年8月	0.01	0.05	0.00	0.01	10.7	10.5	9.0	6.5	28.7	20.0
9	0.08	0.03	0.05	0.03	17.0	13.8	7.0	6.2	26.7	18.4
10	0.05	0.06	0.03	0.03	19.0	15.4	8.6	7.7	27.5	20.7
11	0.06	0.04	0.03	0.03	16.5	16.2	9.4	9.8	27.0	22.3
12	0.06	0.00	0.04	0.04	19.6	19.3	10.6	9.7	25.1	21.0
16年1月	0.00	0.01	0.01	0.00	14.3	18.4	10.9	9.6	25.9	22.2
2	0.08	0.05	0.01	0.00	14.5	17.5	8.4	8.8	26.2	22.1
3	0.03	0.04	0.00	0.00	18.0	19.1	6.0	6.6	22.9	20.5
4	0.06	0.10	0.01	0.00	17.8	17.6	4.3	8.1	19.4	19.9
5	0.04	0.02	0.04	0.03	20.9	16.0	6.3	10.7	26.4	28.3
6	0.05	0.03	0.00	0.02	21.3	20.7	6.0	9.9	14.9	18.5
7	0.10	0.01	0.01	0.01	16.9	17.2	9.5	10.9	18.1	21.0
8	0.03	0.05	0.05	0.00	26.9	19.6	7.8	8.1	13.9	16.5
9	0.03	0.14	0.05	0.01	20.9	15.2	10.7	9.0	19.6	19.3
10	0.05	0.08	0.02	0.04	16.3	12.4	11.4	10.6	22.3	22.1
11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	新規、有効求人倍率の年・四半期値は原数値、各月の値は季節調整値									
資料 出所	「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部				「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部					

区分 年月	雇用・労働								物価
	15 現金給与総額 指数(名目)		16 所定外労働時間指数		17 常用雇用指数		18 パートタイム 労働者比率		19 国内企業 物価指数
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国
H12年							(%)	(%)	
13	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	15.4	20.2	100.0
14	100.7	98.5	94.3	96.3	98.0	99.6	15.7	21.0	97.7
15	97.1	95.6	89.5	96.4	97.3	98.9	16.1	22.0	95.7
	98.3	94.8	106.1	101.0	96.5	98.4	16.8	22.6	94.9
15年	94.3	90.5	108.9	98.7	96.8	98.6	16.3	22.7	94.9
	114.1	110.6	119.8	106.1	96.7	98.5	16.6	22.9	94.8
16年	85.6	79.5	125.7	103.7	95.5	98.0	17.5	25.1	95.3
	101.6	96.0	114.6	102.7	96.0	99.0	17.7	25.2	95.8
	95.6	90.3	123.9	101.3	96.2	99.1	16.7	25.2	96.5
15年8月	88.8	81.9	106.7	97.0	96.8	98.6	16.5	22.7	94.9
9	83.5	78.2	112.6	100.0	96.7	98.5	16.2	22.8	94.9
10	85.1	78.7	111.9	104.0	96.7	98.5	16.4	22.9	94.7
11	86.1	81.2	119.0	106.1	96.6	98.5	16.7	22.8	94.8
12	171.2	172.0	128.5	108.1	96.7	98.5	16.8	23.1	94.9
16年1月	85.9	80.3	119.8	100.0	95.9	98.2	18.2	25.1	95.1
2	84.3	77.7	124.0	103.0	95.4	98.0	17.1	25.1	95.3
3	86.5	80.6	133.3	108.1	95.3	97.7	17.3	25.1	95.5
4	84.5	79.4	117.7	107.1	95.8	98.9	17.9	25.1	95.7
5	85.2	77.9	110.4	100.0	95.9	98.9	17.9	25.1	95.7
6	135.2	130.8	115.6	101.0	96.3	99.1	17.3	25.3	96.0
7	110.7	110.9	125.0	103.0	96.7	99.2	16.3	25.2	96.4
8	91.5	82.1	120.8	99.0	96.6	99.2	17.0	25.2	96.5
9	84.7	77.8	126.0	102.0	95.4	99.0	16.9	25.4	96.6
10	85.2	78.3	130.2	104.0	95.4	99.0	16.3	25.6	96.6
11	-	-	-	-	-	-	-	-	P 96.7
	対前年同月(期)比(%)						対前月(期)(ポイント)		対前年同月(期)比(%)
H12年	1.7	0.1	8.5	4.4	0.2	0.3	0.5	0.7	0.0
13	0.7	1.5	5.7	3.7	2.0	0.4	0.3	0.8	2.3
14	3.6	2.9	5.1	0.1	0.7	0.7	0.4	1.0	2.0
15	1.2	0.8	18.5	4.8	0.8	0.5	0.7	0.6	0.8
15年	2.1	1.7	27.5	3.6	0.6	0.5	0.4	0.4	0.7
	1.6	1.3	24.8	4.7	0.7	0.3	0.3	0.2	0.4
16年	1.9	1.7	29.2	3.3	0.9	0.1	0.9	2.2	0.1
	0.6	1.1	16.6	3.7	0.3	0.4	0.2	0.1	1.1
	1.4	0.2	13.8	2.6	0.6	0.5	1.0	0.1	1.7
15年8月	0.2	2.2	21.9	3.3	0.5	0.4	0.4	0.0	0.7
9	1.1	0.1	28.2	3.1	0.6	0.4	0.3	0.1	0.6
10	0.9	0.8	22.6	5.1	0.6	0.3	0.2	0.2	0.5
11	0.1	0.5	20.0	4.0	1.1	0.3	0.3	0.2	0.5
12	3.5	1.9	31.8	5.0	0.6	0.4	0.1	0.3	0.2
16年1月	2.8	1.7	26.9	4.2	0.6	0.1	1.4	2.0	0.0
2	2.8	0.4	29.3	3.0	0.8	0.1	1.1	0.0	0.0
3	0.2	2.9	31.1	2.9	1.2	0.1	0.2	0.0	0.2
4	1.7	0.1	20.6	4.0	0.2	0.5	0.6	0.0	0.6
5	2.3	0.6	13.9	3.1	0.3	0.3	0.0	0.1	0.9
6	1.0	2.2	15.0	4.1	0.3	0.4	0.6	0.2	1.5
7	0.1	0.4	16.4	4.0	0.2	0.5	1.0	0.1	1.6
8	3.0	0.2	13.2	2.1	0.2	0.6	0.7	0.0	1.7
9	1.4	0.5	11.9	2.0	1.3	0.5	0.1	0.1	1.8
10	0.1	0.5	16.4	0.0	1.3	0.5	0.6	0.2	2.0
11	-	-	-	-	-	-	-	-	2.0
備考	全産業5人以上 平成12年 = 100				全産業5人以上 平成12年 = 100				(国内総平均) 平成12年 = 100
資料 出所	「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省				「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省		「毎月勤労統計調査結果速報」福島県 厚生労働省		「経済統計月報」 日本銀行 PIは速報値

区分 年月	企業・金融											
	20 消費者物価指数				21 企業倒産				22 金融機関預貸残高			
	福島県		全国		福島県		全国		福島県		全国	
	総合	生鮮食品 を除く総合	総合	生鮮食品 を除く総合	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高
				(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)	
H12年	100.0	100.0	100.0	100.0	257	64,113	19,071	239,874	63,334	42,959	48,218	46,392
13	99.3	99.2	99.3	99.2	289	214,959	19,441	162,130	61,612	43,290	48,617	44,822
14	98.2	98.2	98.4	98.3	242	176,624	19,458	137,557	60,688	40,062	50,163	43,164
15	97.8	97.8	97.8	98.2	190	116,444	16,624	117,701	60,835	38,938	51,168	41,385
15年	97.8	97.8	98.2	98.2	44	42,611	3,943	30,034	60,389	38,857	51,116	41,372
	97.7	98.1	98.0	98.2	40	36,016	3,697	23,130	60,835	38,938	51,168	41,385
16年	97.8	97.6	97.8	97.6	44	9,505	3,756	28,519	59,869	38,776	51,921	41,169
	98.3	98.2	98.0	97.9	38	18,254	3,497	15,189	61,054	37,771	51,859	40,179
	98.4	98.5	98.1	98.0	36	6,796	3,350	16,223	60,268	38,164	51,631	40,440
15年8月	97.8	97.8	98.2	98.2	19	26,375	1,321	11,734	60,870	38,588	51,262	41,147
9	97.9	97.9	98.3	98.2	15	10,941	1,238	11,293	60,389	38,857	51,116	41,372
10	97.9	98.2	98.3	98.3	15	21,976	1,387	8,510	59,753	38,752	50,504	40,866
11	97.5	98.1	97.8	98.1	11	3,017	1,136	10,089	60,435	38,614	51,067	41,143
12	97.8	98.1	97.9	98.2	14	11,023	1,174	4,531	60,835	38,938	51,168	41,385
16年1月	97.8	97.6	97.7	97.5	9	2,834	1,205	4,536	60,186	38,977	50,843	41,081
2	97.8	97.5	97.7	97.5	16	4,073	1,208	10,898	60,281	38,915	51,093	40,983
3	97.9	97.8	97.9	97.7	19	2,598	1,343	13,085	59,869	38,776	51,921	41,169
4	98.0	97.9	97.9	97.9	13	4,029	1,189	6,119	60,712	38,141	51,821	40,446
5	98.2	98.1	98.0	97.9	12	11,040	1,182	5,372	60,663	37,735	51,980	40,259
6	98.7	98.5	98.2	98.0	13	3,185	1,126	3,698	61,054	37,771	51,859	40,179
7	98.3	98.4	97.9	97.9	8	873	1,151	6,053	60,845	38,053	51,719	40,303
8	98.3	98.5	98.0	98.0	12	3,217	1,080	5,992	60,723	37,938	51,584	40,206
9	98.5	98.7	98.3	98.2	16	2,706	1,119	4,178	60,268	38,164	51,631	40,440
10	99.0	98.6	98.8	98.2	17	57,691	1,064	6,804	60,242	38,128	51,574	40,096
11	-	-	-	-	11	3,967	1,106	3,572	-	-	-	-
	対前年同月(期)比(%)											
H12年	0.5	0.1	0.7	0.7	27.2	67.3	23.4	77.0	2.0	0.0	0.9	1.0
13	0.7	0.8	0.7	0.7	12.5	235.3	1.9	32.4	2.7	0.8	0.8	3.4
14	1.1	1.0	0.9	0.9	16.3	17.8	0.1	15.2	1.5	7.5	3.2	3.7
15	0.4	0.4	0.3	0.3	21.5	34.1	14.6	14.4	0.2	2.8	2.0	4.1
15年	0.5	0.3	0.2	0.1	22.8	256.9	19.4	2.5	0.4	2.7	2.4	2.9
	0.3	0.2	0.3	0.0	37.5	70.3	21.3	28.4	0.2	2.8	2.0	4.1
16年	0.0	0.1	0.1	0.0	8.3	6.5	18.2	27.5	0.1	3.3	1.8	2.7
	0.3	0.5	0.3	0.2	34.5	34.0	20.4	39.7	0.3	1.9	1.0	2.6
	0.6	0.7	0.1	0.2	18.2	84.1	15.0	46.0	0.2	1.8	1.0	2.3
15年8月	0.6	0.3	0.3	0.1	11.8	596.5	15.4	10.8	0.8	3.7	2.8	4.6
9	0.3	0.2	0.2	0.1	34.8	142.2	18.2	38.1	0.4	2.7	2.4	2.9
10	0.1	0.2	0.0	0.1	42.3	79.7	18.7	55.8	0.3	2.4	1.9	4.1
11	0.5	0.2	0.5	0.1	42.1	73.0	20.7	75.2	0.5	3.2	1.7	4.0
12	0.2	0.2	0.4	0.0	26.3	432.5	24.6	37.8	0.2	2.8	2.0	4.1
16年1月	0.2	0.1	0.3	0.1	59.1	36.9	16.1	62.8	1.0	2.4	1.8	3.9
2	0.2	0.2	0.0	0.0	6.7	1.9	23.8	28.9	1.1	2.6	1.5	3.5
3	0.1	0.2	0.1	0.1	72.7	55.3	14.3	10.7	0.1	3.3	1.8	2.7
4	0.0	0.2	0.4	0.2	51.9	81.2	21.5	32.2	0.1	3.4	0.9	2.7
5	0.1	0.3	0.5	0.3	40.0	89.8	20.2	32.9	0.0	3.2	1.1	2.6
6	0.9	0.9	0.0	0.1	18.2	612.5	19.5	54.7	0.3	1.9	1.0	2.6
7	0.7	0.7	0.1	0.2	20.0	83.5	16.8	13.6	0.3	1.1	1.1	1.6
8	0.5	0.7	0.2	0.2	36.8	87.8	18.2	48.9	0.2	1.7	0.6	2.3
9	0.6	0.8	0.0	0.0	6.7	75.3	9.6	63.0	0.2	1.8	1.0	2.3
10	1.1	0.4	0.5	0.1	13.3	162.5	23.3	20.0	0.8	1.6	2.1	1.9
11	-	-	-	-	0.0	31.5	2.6	64.6	-	-	-	-
備考	平成12年 = 100				負債総額1,000万円以上				年・期・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀・信用金庫・信用組合の計 国の預金残高は実質預金			
資料	『福島県消費者物価指数』福島県				『福島県内企業倒産集計』株式会社帝国データバンク福島支店				県・国ともオフショア勘定を含む。			
出所	『消費者物価指数』総務省統計局				『全国企業倒産集計』株式会社帝国データバンク				『福島県金融経済概況』日本銀行福島支店 『経済統計月報』日本銀行			

区分 年月	中小企業の業況									市場	
	23 貸出約定平均金利		24 中小企業業況判断DI							25 株式	26 円相場
	福島県	全国	福島県							株価	円相場
	地元地銀 3行	国内銀行	全産業	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	東証株式 (第1部)	円相場 (東京市場) 中心値平均
(%)	(%)								(円)	(円/米ドル)	
H12年	2.506	2.116	-	-	-	-	-	-	-	17160.77	107.77
13	2.262	1.880	-	-	-	-	-	-	-	12102.37	121.53
14	2.309	1.834	-	-	-	-	-	-	-	10119.54	125.31
15	2.251	1.799	-	-	-	-	-	-	-	9303.80	115.93
15年	2.271	1.803	-	-	-	-	-	-	-	10649.92	115.19
	2.251	1.799	-	-	-	-	-	-	-	10295.98	107.90
16年	2.227	1.774	-	-	-	-	-	-	-	11441.08	108.62
	2.193	1.771	-	-	-	-	-	-	-	11527.72	109.47
	2.185	1.744	-	-	-	-	-	-	-	11079.42	110.01
15年8月	2.338	1.820	35.2	17.5	48.7	59.2	46.1	54.2	34.4	9884.59	118.83
9	2.271	1.803	30.9	14.3	44.3	57.4	42.4	46.0	34.8	10649.92	115.19
10	2.250	1.811	25.3	9.5	37.7	49.1	25.4	43.1	34.3	10717.13	109.58
11	2.266	1.805	28.2	17.0	38.7	53.5	34.8	33.4	38.5	10205.30	109.20
12	2.251	1.799	28.0	19.2	35.6	36.8	36.1	41.4	26.5	10295.98	107.90
16年1月	2.225	1.797	30.4	19.5	38.8	61.7	27.5	36.5	37.1	10892.76	106.48
2	2.207	1.796	27.1	18.8	33.9	42.0	35.4	29.7	32.3	10631.92	106.55
3	2.227	1.774	20.9	8.6	29.9	52.0	18.4	28.6	26.5	11441.08	108.62
4	2.209	1.779	26.9	15.1	36.5	60.0	26.8	39.3	23.7	11960.82	107.25
5	2.205	1.780	18.2	2.5	32.8	63.8	13.6	40.0	21.2	11037.51	112.35
6	2.193	1.771	15.9	0.5	30.2	50.0	13.8	30.0	31.2	11527.72	109.47
7	2.190	1.770	14.9	0.5	27.9	48.1	20.0	28.8	19.7	11388.59	109.36
8	2.172	1.763	20.0	5.1	33.0	55.1	24.7	38.7	20.3	10989.34	110.36
9	2.185	1.744	20.8	7.7	32.7	50.0	14.1	35.4	35.7	11079.42	110.01
10	2.172	1.751	24.5	18.3	30.2	51.1	17.2	27.8	31.8	11012.91	108.92
11	-	-	29.1	19.9	37.8	46.5	24.5	46.2	34.4	10973.00	104.90
	対前月(期)										
H12年	0.146	0.016	-	-	-	-	-	-	-	372.26	6.14
13	0.244	0.236	-	-	-	-	-	-	-	5,058.40	13.76
14	0.047	0.046	-	-	-	-	-	-	-	1,982.83	3.78
15	0.058	0.035	-	-	-	-	-	-	-	815.74	9.38
15年	0.074	0.025	-	-	-	-	-	-	-	1,754.21	3.07
	0.020	0.004	-	-	-	-	-	-	-	353.94	7.29
16年	0.024	0.025	-	-	-	-	-	-	-	1,145.10	0.72
	0.034	0.003	-	-	-	-	-	-	-	86.64	0.85
	0.008	0.027	-	-	-	-	-	-	-	448.30	0.54
15年8月	0.014	0.008	0.2	4.4	2.5	2.1	7.1	3.0	0.5	208.29	0.14
9	0.067	0.017	4.3	3.2	4.4	1.8	3.7	8.2	0.4	765.33	3.64
10	0.021	0.008	5.6	4.8	6.6	8.3	17.0	2.9	0.5	67.21	5.61
11	0.016	0.006	2.9	7.5	1.0	4.4	9.4	9.7	4.2	511.83	0.38
12	0.015	0.006	0.2	2.2	3.1	16.7	1.3	8.0	12.0	90.68	1.30
16年1月	0.026	0.002	2.4	0.3	3.2	24.9	8.6	4.9	10.6	596.78	1.42
2	0.018	0.001	3.3	0.7	4.9	19.7	7.9	6.8	4.8	260.84	0.07
3	0.020	0.022	6.2	10.2	4.0	10.0	17.0	1.1	5.8	809.16	2.07
4	0.018	0.005	6.0	6.5	6.6	8.0	8.4	10.7	2.8	519.74	1.37
5	0.004	0.001	8.7	12.6	3.7	3.8	13.2	0.7	2.5	923.31	5.10
6	0.012	0.009	2.3	3.0	2.6	13.8	0.2	10.0	10.0	490.21	2.88
7	0.003	0.001	1.0	0.0	2.3	1.9	6.2	1.2	11.5	139.13	0.11
8	0.018	0.007	5.1	5.6	5.1	7.0	4.7	9.9	0.6	399.25	1.00
9	0.013	0.019	0.8	2.6	0.3	5.1	10.6	3.3	15.4	90.08	0.35
10	0.013	0.007	3.7	10.6	2.5	1.1	3.1	7.6	3.9	66.51	1.09
11	-	-	4.6	1.6	7.6	4.6	7.3	18.4	2.6	39.91	4.02
備考	(総合) 年・月末残ベース		前年同期(月)と比較して、業況が「良化」と回答した企業の割合から 「悪化」と回答した企業の割合を減じた数値 (各月末時点)							日経平均(225種) (期中平均値)	直物相場
資料 出所			財団法人福島県産業振興センター							日本経済新聞社	日本銀行

3 景気動向指数(福島県)

概括

9月の景気動向指数(DI)は、先行指数75.0%、一致指数88.9%、遅行指数42.9%となった。

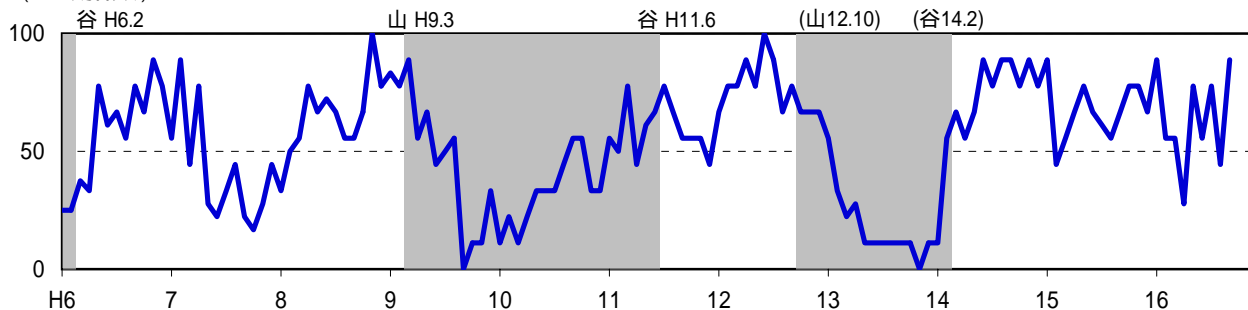
先行指数は、5か月連続で50%を上回った。

一致指数は、2か月振りに50%を上回った。

遅行指数は、2か月振りに50%を下回った。

景気動向指数(DI)グラフ

(一致指数)



DI(Diffusion Indexes) : 景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張局面、下回っていれば景気後退局面と判断される。

グラフ上の景気基準日付のうち()内は暫定値を、シャドウ部分は景気後退期を示している。

DI表

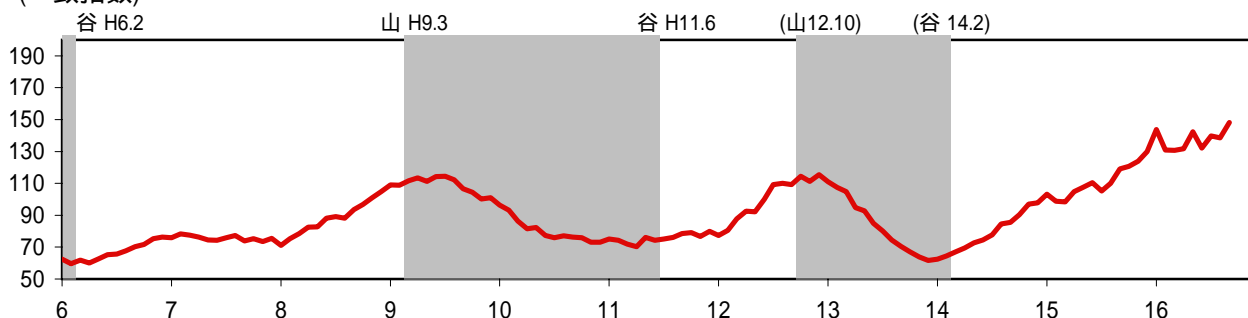
区分	景気動向指数					
	福島県(平成16年11月30日公表)			全国(平成16年12月15日公表)		
	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
15年5月	62.5	77.8	28.6	58.3	72.7	66.7
6	37.5	66.7	28.6	66.7	63.6	66.7
7	75.0	61.1	71.4	50.0	81.8	50.0
8	50.0	55.6	50.0	50.0	54.5	66.7
9	87.5	66.7	85.7	66.7	90.9	66.7
10	62.5	77.8	57.1	83.3	100.0	83.3
11	75.0	77.8	71.4	66.7	81.8	66.7
12	50.0	66.7	64.3	66.7	81.8	83.3
16年1月	56.3	88.9	57.1	58.3	90.9	100.0
2	62.5	55.6	57.1	83.3	72.7	83.3
3	56.3	55.6	28.6	75.0	50.0	66.7
4	50.0	27.8	57.1	62.5	50.0	83.3
5	62.5	77.8	57.1	75.0	72.7	83.3
6	62.5	55.6	85.7	66.7	90.9	83.3
7	75.0	77.8	71.4	66.7	81.8	41.7
8	87.5	44.4	50.0	62.5	45.5	25.0
9	75.0	88.9	42.9	33.3	36.4	83.3
10				P 18.2	P 10.0	P 75.0
採用指標数	8指標	9指標	7指標	12指標	11指標	6指標
資料	県:情報統計領域「福島県景気動向指数」			「は訂正值、Pは速報値		
出所	国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」					

一部の計数は速報値を用いており、確認訂正により、前回発表の計数と相違する場合があります。

全国の景気動向指数について、平成16年10月分速報より採用系列の改訂を実施したため、過去に遡って数値が改訂されております。

参考 景気総合指数(CI)グラフ

(一致指数)



CI(Composite indexes) : 景気変動の強弱の把握を目的として、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

製 造 業

この秋は売上げも良くなると予想していましたが、伸びずに終わりました。来春に期待しています。中央では景気が良いとの事ですが、東北は悪いと思います。

【食料品】

食品製造においても中国加工が増え、受注減が止まらない。新商品開発でどうにか仕事をつくっているが、弱小会社では開発力にも限界がある。

【食料品】

秋物、冬物共に、台風の上陸が多いのと新潟地震のため不振。春物に期待。

【縫製】

業界全体はまだまだ低迷です。国は海外への心配ばかりでなく、国民のこと、災害、景気対策に力を入れてほしいです。

【木材・木製品】

業況の良くなる傾向は全くなし。景気回復基調とはどこの国のことを言っているのか。

【印刷】

過当競争にて採算割れの業界であるが、価格の値戻しが急務である。(リストラ等自助努力にも限界あり)

【窯業・土石】

年々ひどくなりすぎです。仕事が少ないため元請けのダンピングがひどすぎます。

【窯業・土石】

鉄鋼メーカーの値上げと引受けカットの一年だった。販売価格も大幅に上昇したが、ここ2か月持ち合い状態。

【鉄鋼・非鉄】

積極的に営業活動をしています。

【鉄鋼・非鉄】

仕入れ単価の上昇に売価上昇が追いつけない。

【金属】

一週間先の仕事をつかむのがやっと。

【金属】

液晶関係のカーブが下降している。また、OA関係部品が客先の中国生産により現地調達となり、受注減と予測。

【一般機械】

3か月先はまったく未定。

【一般機械】

生産方法の変化を求められてきています。ジャストインタイム及びセル生産方式の実践が急務です。

【電気機器】

大手企業、決算期を迎えるため、駆け込み需要があると予想。

【電気機器】

鋼材の単価上昇。納期遅延が大きな問題となっている。

【輸送用機器】

卸 売 業

10月、11月と低迷している。営業の仕組みをつくり直し、積極的に前に出る組織にしたい。

【衣服】

3か月先予想不可。

【衣服】

台風、長雨だったので、単価若干高めで移行していません。

【青果物】

仕入れ単価が高くなっている。

【建築材料】

小 売 業

昨年と違い今年は台風や地震があり、客数がかなり減ったようです。

【中小スーパー】

不況による客単価が低く、消費税の上昇が予想され、これ以上不況が続けば死活問題です。

【中小スーパー】

暖冬のためか厚地物の動きが悪い。

【衣料】

中心市街地の活性化が急務。まちづくりを基本に戻すこと。

【衣料】

米穀関係は、流通の変化、生産者直接売買が販売シェアを拡大。販売小売は以前に対し5分の1となる。

【飲食料】

原町市にスーパーが11月オープン。市内はもちろん、当町内にも影響がある模様。

【飲食料】

ショッピングセンターができ、競争激化により拍車がかかっている。

【飲食料】

昨年と同じ商売をしても単価安(予算安)の傾向がある。

【家具・建具】

原油高、円高の影響が出てきている。自然災害の悪影響は部分的で済みそうだ。しかし、1品平均単価の低下は続いている。

【大規模店】

原油価格高騰に伴い小売価格も上昇しているが、セルフスタンド同士の競争もあり、採算改善には不十分。

【その他】

サ ー ビ ス 業

客足少ない。商売にならず。11月にしては今までになく最悪。

【旅館・ホテル】

ますます悪くなる。見通しがつかない。

【旅館・ホテル】

夏以来の度々の台風と頻繁に起きる新潟地震の余震で、宿泊予約の取消しが日常的になって、業績低下が恐ろしいばかり...

【旅館・ホテル】

一向に景気回復の兆しなく旅行者消費が鈍い。

【旅館・ホテル】

【タクシー】

夜間の売上げの落ち込みが1割以上ある中、3月に導入のGPSシステムと従業員の努力のおかげで前年実績は達成しました。同業他社は、会社により様々です。

【タクシー】

【タクシー】

運送業は原油高騰、荷主からの料金引下げ、同業間の値下げ等により急激に業況は悪化している。仕事の質は同じで仕事の量が減少、コスト上昇、というトリプルマイナーとなっている。

【運送】

【運送】

食品製造業

(1) 乳製品：「日本の食事摂取基準(2005年版)」が、平成16年11月22日付けで厚生労働省から発表された。見直しのポイントは、生活習慣病予防に重点を置き、カルシウムについては骨粗しょう症の予防を図るため、多くの年齢層で現行より基準が引き上げられた。特に日本人の慢性的カルシウム不足を指摘している。例えば「15～17歳男性」で、旧基準に比べ300mg摂取目安量が増えている。「日本食品標準成分表(五訂)」によると、コップ1杯の牛乳(200cc)には227mgのカルシウムが含まれており、少なくとも1日1本の牛乳飲用を習慣にしてほしいところである。「體(からだ)」は骨が豊かさを表現したものだが、もう一度自分はカルシウムが足りているかどうか確認してほしい。

(2) 豆腐油揚：大豆卸商社からの情報によると、国産大豆の生産量が低下見込みである。原因は、産地が相次ぐ台風の被害を受けたことによる。現在の高値がさらに上昇する可能性大である。一方、米国、カナダ、中国は豊作と伝えられているため、昨年から今年前半にかけての高値は低下した。業者間では一応安心感が出て来ている。しかし、原油高が続いているため収益は圧迫されている。

(3) 味噌醤油：原料価格が高騰したまま安定傾向にある。味噌については、県内産大豆が昨年よりも量・質ともに懸念される。原料米は前年実績と同量をようやく確保し、一安心している。醤油の県産小麦についても相変わらず質・量ともに問題があり、地産地消を進める上で、品質向上、安定的な供給が求められている。

(4) 清酒：新酒(初しぼり等)の出荷及びギフトによる売上増に期待している。新たな企画、新規顧客の確保について検討中である。

(5) 食品団地：組合で共同購入しているA重油等(主にボイラー用)の燃料価格が高騰し、組合員の製造コストに悪影響を及ぼしている。

繊維・同製品

(6) 縫製品：大手衣料副資材商社の経営破綻により、一部に資材関係調達に不安感が広がったが、大きな支障はない模様である。

木材・木製品製造業

(7) 製材業(外材輸入) 10月の全国新設住宅着工数は10万6千戸と、前年着工戸数を4か月連

続で上回っている。これらの要因により荷動きは堅調に推移しているが、販売価格面では軟調になりつつある。

紙・紙加工品製造業

(8) 紙器段ボール箱：紙器製品の売上高が年々減少しているため、労働集約性が高い貼箱企業(手作業)と簡易箱企業(機械製箱)の転業・廃業が特に顕著である。

印刷

(9) 印刷：年末の需要によって、部分的に好調な地区と不調な地区がある。

窯業・土石製品製造業

(10) 砕石(県北地区) 10月の売上高は前月比で+0.7%、前年同月比では-46.8%、累計の数量(4～11月)としては前年比で-14.0%であった。再生骨材・代用品の累計数量(4～11月)は、前年比で+52%となっている。

(11) 生コン：公共事業の低迷による出荷数量の減少が続いている。

鉄鋼・金属・一般機械製造業

(12) (郡山地区)見積依頼件数は増加しているが、実質受注は10件に1件程度の割合で、しかも赤字受注が多い。その赤字をどれほど抑えられるかが課題というのでは、もはや事業とは言えない。その反面、鋼材メーカー、ゼネコン関係は利益を吸収して大変な経常黒字を出しており、不条理な社会である。

(13) 各種プラント機器：当プラント設備関連業界は、受注競争が激化し、収益状況は横ばい傾向が続いている。現在は、来期予算用(4月以降)の見積引合件数が増加している。

(14) 電子工業：年末商戦等に盛り上がりが見えず、また新製品発表後の売上も上がっていない。また、デジカメ、携帯電話、DVD、薄型テレビ等の商品売上が一段と下降しており、工場の操業度の調整が続いている。

卸売業

(15) 卸売業(県中地区) 11月は天候不順の割に気温が高かったためか、冬物商品の売上が芳しくなかった。相変わらず消費マインドは冷え込ん

でいる。

(県南地区) 大型店の出店に伴って受注量が減少し、取引条件が悪化している。

(16) 再生資源：鉄屑は 11 月を通して軟調に推移した。市中の発生も低調な状況となっているが、上級屑は底堅い。非鉄は海外高ながら円高が進み横ばい。故紙は低位安定が続いている。ただスクラップ全般として市中発生が鈍い。12 月における、いわゆる年末発生増に期待したい。

(17) 肥料卸：暖冬の割には肥料の動きが鈍い。

小売業

(18) 共同店舗：(浜通り地区の A ショッピングセンター) 食品関係では、野菜等の農作物の価格が 11 月後半になって下がり始め、入荷量も増え始めて段々落ち着きを取り戻して来ている。衣料品関係は、暖冬の影響で商品の動きが鈍い。

(県中地区の N ショッピングセンター) 11 月は天候が温暖で、冬物商品の動きが悪かった。食品は近隣に大型スーパーが開店したため、売上が減少した。

(19) 石油：11 月は元売り仕切は 1 ~ 2 円上昇した。これに伴い県内の販売価格も若干上昇したが、依然として採算ベースにはなっていない。

(20) 米穀：11 月当初は業況は若干乱高下の状態が続いたが、中旬以降は低調のまま推移した。これが市況に反映し、本来なら年末需要で期待される高級銘柄の売上について、12 月以降の取扱いは大きな期待ができない現状である。業界全体の景況は低調のまま推移すると考えられる。

商店街

(21) **福島市**：11 月は商店街連合会のイベント「福島の商業再発見・福島勸工場」が行われ、一時人出はあった。しかし、中旬以降は以前通りの低迷であった。

郡山市：11 月 7 日(日)は当商店街の恒例イベント「おおまち笑・SHOW・商」と、近隣商店街の「ウインターフェスティバル」や「きらめき 21 フェスタ」を駅前大通りを通行止めにして同時開催した。公式発表では 17 万人の人出があり盛況を極めた。イベントのボリューム感があり、共同開催の効果が予想を上回る形で表れた。今後のイベントのあり方に大きな示唆を与えた。

会津若松市：商店街への来街者を見ても、消費マインドの冷え込みが目立つ。

原町市：豊作と言われても農家に笑顔は見られない。商店街も同様に顔が曇りがちである。秋祭り

を開催しても年々客足は遠のくばかりである。

サービス業

(22) 旅館業：(土湯温泉) 新潟中越地震や台風の影響で業界全体の景況感は落ちている。温泉地はその季節に応じて誘客を展開しているが、温泉本来が有する特性(泉質や効能)、温泉での転地療養効果といった「こだわり」のもので誘客を図らなければ差別化できないと思う。

(23) ビルメンテナンス：県が進める「福島県アウトソーシング推進基本方針」を研究して、当業界でも受入体制を作っていきたい。

建設業

(24) 建設業：(県一円) 公共工事の減少により資材価格が下がり気味である。

(県南地区) 公共工事は前年より 10 ~ 15 %程受注減となっている。前月比でも減少しており、受注状況にばらつきがみられる。公共工事が減少した分、民間工事を無理に受注しなければならない。しかしこちらも減少しており、仕方なく低価格受注物件が多くなる。それでも受注できる企業は良い方で、固定費をカバーできない組合員企業も出て来ている。これ以上経営環境を悪化させない様、下半期の公共工事での受注確保が必要である。

(25) 電気工事：組合として「オール電化」等の推進をしているが、思うように売上が上がらない。

(26) 管工事：11 月の給水・排水設備申請は、ほぼ前年実績並みに推移している。本管工事の減少により、総体的な売上高は減少している。

運輸業

(27) トラック運送：(県北地区) 一般貨物の輸送需要は、企業格差により、ばらつきが生じているものの総体的に伸び悩みの状況下にある。燃料・タイヤ価格の高騰、運賃水準の低下、あるいは環境対策・安全対策、ETC 車載器の装着など条例や仕組みの改変によって、資金の流出が顕著で業界はいまだかつてない大きな試練に立たされている。また、産業界に大きな影響を及ぼす燃料価格について、その引下げ策を早急に講じることを要望したい。

(28) ハイヤータクシー：11 月は前月比で微増であったが、前年比では減少しており全般として悪化感が強い。

(参考)

1 「福島県金融経済概況」

平成16年12月2日 日本銀行福島支店

県内景気は、緩やかな持ち直しの動きが続いているが、電子部品・デバイス関連の一部に弱い動きがみられている。

すなわち、公共投資は引き続き減少基調にあるものの、生産は全体として高水準を維持しており、これを受けて、雇用は改善の動きが続いているほか、設備投資も持ち直し傾向にある。また、個人消費も、全体としては力強さに欠けるが、一部に明るい動きがみられているほか、住宅投資も底固さが出てきている。

もっとも、こうした中で、電子部品・デバイス関連企業では、受注の減少から生産を抑制する動きが徐々に広がってきており、雇用や設備投資計画を見直す動きもみられている。

2 「月例経済報告」

平成16年12月20日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、一部に弱い動きがみられ、このところ回復が緩やかになっている。

- ・企業収益は大幅に改善し、設備投資は増加している。
- ・個人消費は、このところ伸びが鈍化している。
- ・雇用情勢は、厳しさが残るものの、改善している。
- ・輸出、生産は弱含んでいる。

先行きについては、国内民間需要の増加が続いており、世界経済の着実な回復に伴って、景気回復は底堅く推移すると見込まれる。一方、情報化関連分野でみられる在庫調整の動きや原油価格の動向等には留意する必要がある。

(政策の基本的態度)

政府は、「経済財政運営と構造改革に関する基本方針2004」の早期具体化により、構造改革の取組を加速・拡大する。12月3日、「改革断行予算」という基本路線を継続するとの方針を示した「平成17年度予算編成の基本方針」を閣議決定した。また、12月20日「平成17年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」を閣議了解した。

政府は、日本銀行と一体となって、金融・資本市場の安定を目指し、引き続き強力かつ総合的な取組を行うとともに、集中調整期間終了後におけるデフレからの脱却を確実なものとするため、政策努力を更に強化する。

農林業の
いま
を知る
ための
5年に一度の
大切な調査です。
実施は平成17年2月1日、
忘れないでね!!



2005年 農林業センサス
農林水産省

2005年農林業センサスは、我が国農林業の生産構造、農業・林業生産の基礎となる諸条件等を総合的に把握することによって、農林業の基本構造の現状と動向を明らかにし、農林業施策及び農林業に関して行う諸統計調査に必要な基礎資料を整備することを目的に実施するものです。詳しくは農林水産省ホームページを御覧ください。

<http://www.maff.go.jp/census/>

ふくしま統計情報BOX

直接統計データを探す 統計書籍を探す



分野別検索 キーワード検索 統計書検索

「最近の県経済動向」はホームページでも御覧いただけます。

U R L <http://www.pref.fukushima.jp/toukei/>
E-mail toukei@pref.fukushima.jp

次回公表予定日は平成17年1月24日(月)です。